

江東区都市計画マスタープラン

中間の
 まとめ

パブリックコメント(意見募集)を実施



区では、これからの江東区のまちづくりの方向性を示す「江東区都市計画マスタープラン」の改定作業を進めています。このたび、計画の「中間のまとめ」を作成しましたので、区民の皆さんにその概要をお知らせするとともに、パブリックコメント(意見募集)を実施します。

中間のまとめについてご意見をお寄せください

中間のまとめの全文は、区ホームページのほか、こうとう情報ステーション(区役所2階)、都市計画課(区役所5階21番)でも閲覧できます。いただいたご意見や区の考え方は、後日、区報・区ホームページに公開します。なお、ご意見に対する個別回答は行いませんので、あらかじめご了承ください。

[意見募集期間] 12/21(火)～1/14(金) 必着

[提出方法] ①氏名②住所③年齢④ご意見⑤区外の方は在勤・在学などを記入し、郵送(区報掲載のはがき等)、ファクス、メールまたは都市計画課窓口へ。区ホームページからも提出できます(電話受付は行いません) 問 都市計画課都市計画担当 ☎3647-9454、FAX3647-9009
 ㊚ toshimasu@city.koto.lg.jp

「将来都市像」と「目指すべき江東区のまちの姿」

将来都市像を実現するために、5つの目指すべき江東区のまちの姿を掲げ、まちづくりに取り組んでいきます。

将来都市像 「持続的に発展する共生都市」

1 災害や環境変化など
 に対する回復力の
 高い持続可能なまち

きょうじんか
 強靱化



脱炭素 減災

2 水辺と緑に彩られ、
 快適で心豊かな生活
 が享受できるまち

快適性 CIG



3 多様な人が住みやす
 く健康に生き生きと
 暮らせるまち

地域社会



多様性 レガシーの活用・健康

4 交流・活動による
 にぎわいが絶えず、
 成長し続けるまち

にぎわい



交流 都市機能の充実

5 区民の力で新たな
 価値を創造し、
 未来に発信するまち

コミュニティ 協働



先端技術の活用

江東区都市計画マスタープラン(中間のまとめ)の概要

第1章 改定の基本的な考え方

社会状況や環境の変化を踏まえ、持続的に発展するまちづくりを目指して、本計画を改定します。本計画は、都市計画法(第18条の2)において「市町村(特別区を含む)の都市計画に関する基本的な方針」として位置付けられます。計画の目標年次は、おおむね20年後とし、今後も社会情勢の変化に柔軟に対応するため、適宜見直しを行います。

その他、「重点戦略(下記参照)」「改定の手続き」「改定に影響を及ぼす変化」「改定の視点(特色)」「ネクストビジョン」「住宅マスタープランの位置付け」「都市計画マスタープランの構成」の項目に基づき改定をしています。

【拠点の方針(都市核)】

都市核の各拠点について、地域の特色を活かしたまちづくりの方向性を示します。

住吉

地下鉄8号線延伸による
利便性の高い都市



▲新大橋通りと四ツ目通り交差点

清澄白河

歴史と文化、水辺を活かした
回遊性のある都市



▲清洲橋通りと清澄通り交差点

門前仲町・越中島

歴史と文化、水辺を活かした
都市型観光都市



▲富岡八幡宮

木場

木場公園を活かした
防災性の高い都市



▲木場公園

第2章 まちづくりの将来像と都市づくりの方針

持続的に発展するまちづくりを進めるため、20年後を見据え、将来都市像「持続的に発展する共生都市」を設定し、それを構成する5つの「目指すべき江東区のまちの姿」を示します(1面参照)。

将来都市像の実現に向け「軸」「ゾーン」「拠点」で構成される「将来都市構造図(下記参照)」を設定し、そこに到達するための各施策については、第3章「テーマ別まちづくり方針」や第4章「地区別まちづくり方針」で展開していきます。

その他、「土地利用の誘導」「用途地域等の適正な配置」「適正な市街地整備の促進」に基づき、都市づくりを進めていきます。

第3章 テーマ別まちづくり方針

将来都市像の実現に向け、8つのテーマにより方針を示します(4面参照)。

第4章 地区別まちづくり方針

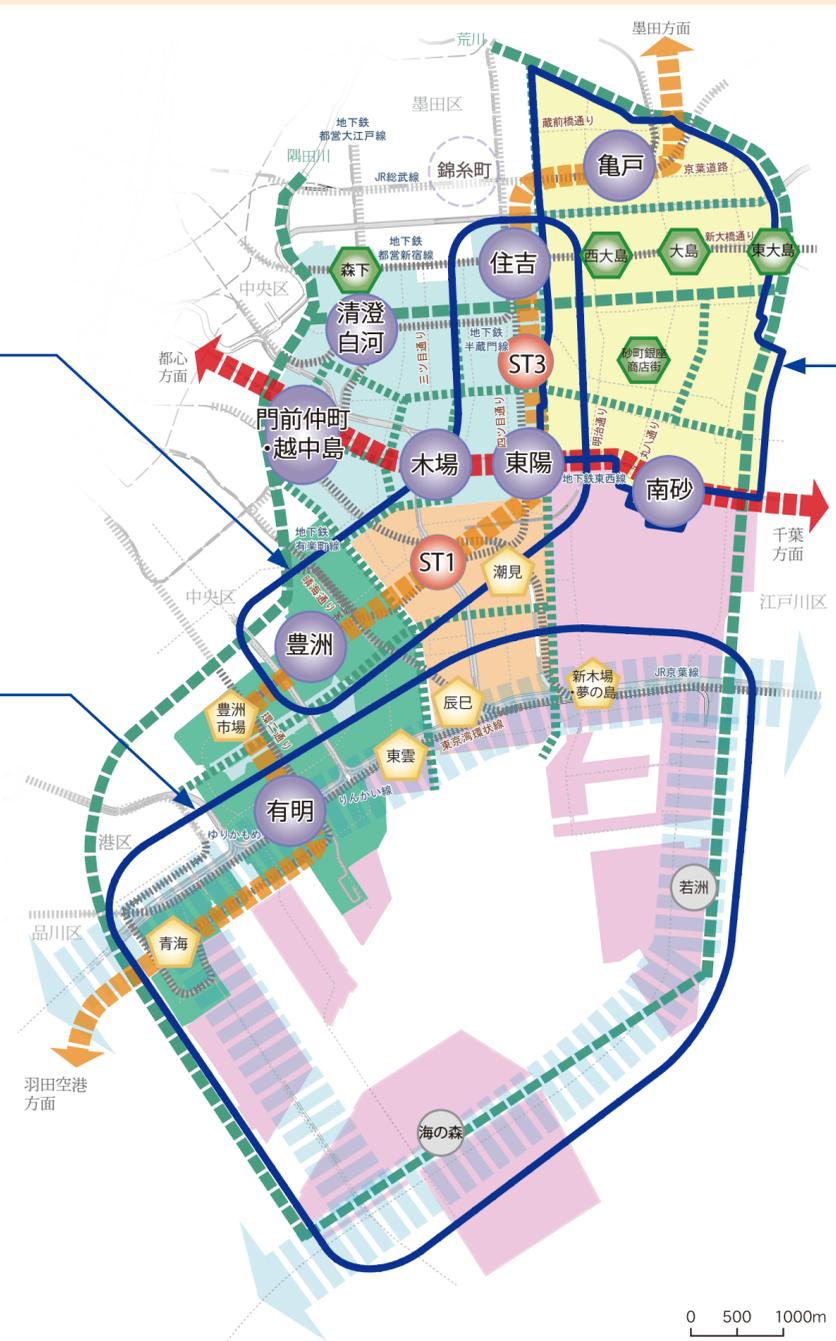
地区別まちづくり方針では、これまで行政中心で進めてきた「拠点のまちづくり(第2章)」および「テーマ別まちづくり(第3章)」を土台とし、地域主体のまちづくりに向け、地域住民等が中心となって進める「エリアまちづくり」の方向性を示します。なお、方向性については、ワークショップからの意見や提案を参考としています。

第5章 計画の実現に向けて

将来都市像の実現に向け、第1章～第4章(重点戦略や将来都市構造、まちづくり方針等)の方針に基づく施策や事業等を展開するため、「まちづくりの成果管理」と「まちづくりの進行管理」を実施していきます。

「まちづくりの成果管理」は、満足度・進捗度に関する指標や、まちづくり方針等の策定状況により、成果管理を行います。また、「まちづくりの進行管理」は、まちづくりの成果管理で示した指標等により成果を確認する会議体を設置し、進行管理を行います。

将来都市構造図



重点戦略1

地下鉄8号線延伸のまちづくり ～新たな都市空間となる 南北都市軸の形成～

【重点戦略の方針】

- 区内南北交通の利便性を高め、区の新たなまちづくりを進めるため、地下鉄8号線延伸の早期事業化および駅周辺のまちづくりを推進
- 区と東京都や鉄道事業者、まちづくり協議会などが連携し、駅と駅周辺空間や周辺市街地がつながり、移動しやすくてにぎわいや利便性の高い、駅まち空間(※)の形成を推進
※一体的な空間活用や機能の連携が期待される、駅や駅前広場を中心とした空間

重点戦略2

未来の臨海部のまちづくり ～「スポーツ」「テクノロジー」「自然」 が共生する湾岸軸の形成～

【重点戦略の方針】

- 誰もがスポーツを楽しめる環境づくりや、スポーツを中心としたにぎわい創出を目指し、「有明アーバンスポーツパーク(仮称)」の整備やオリンピック・パラリンピックのレガシーの活用について、東京都と連携しながら取り組みを推進
- 臨海部のアクセシビリティや回遊性を向上させ、区全体の活性化につなげるため、地下鉄8号線の延伸をはじめとする新たな交通網の充実による湾岸軸の強化に向けた検討、取り組みを推進

東陽

伝統と未来をつなぐ核となる都市



▲永代通りと四ツ目通り交差点

重点戦略3

浸水対応型のまちづくり ～浸水リスクに対応する 垂直避難ゾーンの形成～

【重点戦略の方針】

- 地域の中核拠点となりうる大規模開発や公的賃貸住宅の建て替えなどの機会をとらえ、浸水時にも機能するように電気室や備蓄倉庫、集会所を想定浸水高さ以上に設け、デッキや屋上を浸水直後の周辺住民の一時的な垂直避難スペースや物資供給の中継拠点として機能する空間を設けるなど、関係事業者と連携し、浸水対応型建築物の整備を推進
- 大規模開発や住宅団地の建て替えなどの機会を契機として、個別の浸水対応型建築物をデッキ等でつなぎ、線的・面的に広げていく「浸水対応型のまちづくり」を促進

亀戸

駅周辺を中心に歴史的な資源が
つながる回遊性の高い都市



▲亀戸駅前ロータリー

南砂

既成市街地と臨海部をつなぐ
バランスのとれた都市



▲永代通りと丸八通り交差点

豊洲

持続的に発展する水辺環境を
活かした先進都市



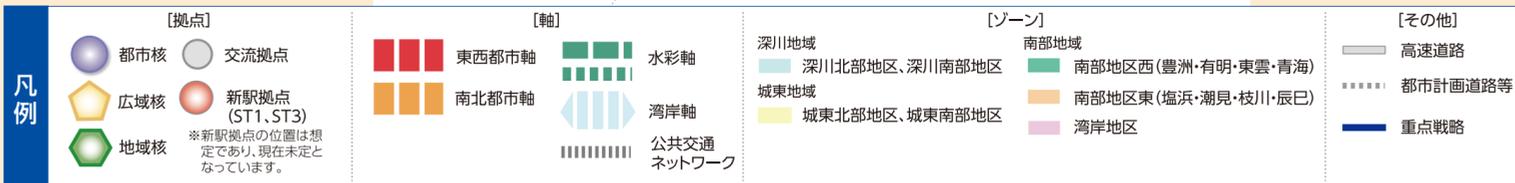
▲晴海大橋から望む豊洲2丁目

有明

多様な都市機能が誘導され
住環境と調和した都市



▲有明2丁目周辺(有明ガーデン)



江東区都市計画マスタープラン(中間のまとめ)へのご意見をお聞かせください。
意見募集締切:1/14(金) 必着

氏名	
住所	
年齢	20代以下 30代 40代 50代 60代 70代以上

※いただいた個人情報は、本パブリックコメント以外の目的には使用しません。

テーマ別まちづくりの取り組みとイメージ

テーマ1 (安全・安心部門)

「緊急時にも適時的確に対応する回復力の高い都市」

取組方針

- 1. 震災に強い都市の形成
- 2. 大規模水害に備えた都市防災対策
- 3. 地域力に基づく防災まちづくり
- 4. 災害に備えた復興まちづくり
- 5. 犯罪のないまちづくり



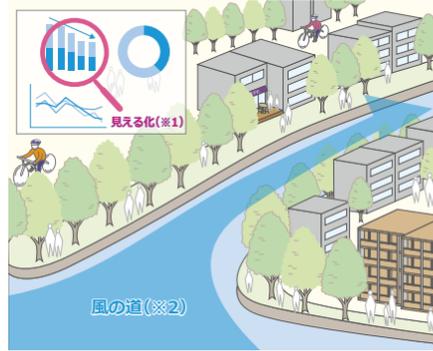
※住宅地などに延焼防止の観点で設けられた広場

テーマ2 (環境部門)

「地球温暖化対策に対応する脱炭素都市」

取組方針

- 1. 脱炭素社会の実現に向けたまちづくり
- 2. 環境負荷を低減する交通政策の推進
- 3. 都市環境の改善に向けた取組



※1: エネルギーを効率よく利用するために、数値化すること
 ※2: 海からの冷たい風をまちに導くための河川、道路、公園等の連続した空間

テーマ3 (水辺と緑部門)

「水辺と緑に彩られ交流と活力を生み出す快適な都市」

取組方針

- 1. 回遊性の高い水辺と緑のネットワークの形成
- 2. 身近に感じられる水辺と緑の環境づくり
- 3. みんなでつくる水辺と緑のまちづくり

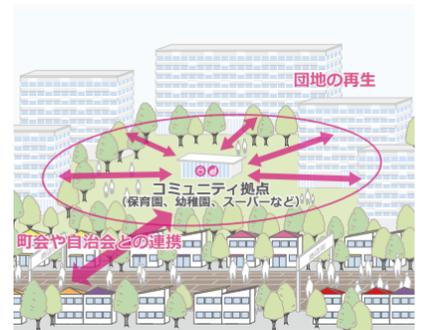


テーマ4 (住環境部門)

「多様な暮らしを育む定住都市」

取組方針

- 1. 住宅ストック(※)の良質化と再生に向けた誘導・支援
- 2. 多様なニーズと時代の変化に対応した住環境づくり
- 3. 持続可能な住環境マネジメントの実現



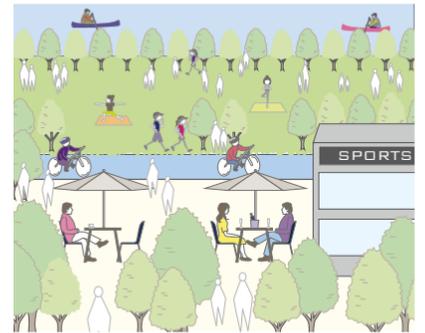
※資源として利活用可能な住宅

テーマ5 (健康・スポーツ部門)

「誰でも生き生きと暮らせる健康都市」

取組方針

- 1. 運動習慣の定着による健康まちづくり
- 2. 快適に過ごせるまちづくり
- 3. 地域交流の活性化による健康都市づくり

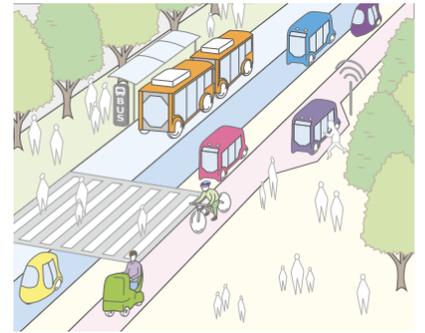


テーマ6 (道路・交通部門)

「快適に移動できるネットワーク都市」

取組方針

- 1. 快適に移動できる道路ネットワークの形成
- 2. 効率的に移動できる公共交通ネットワークの形成
- 3. 多様な移動手段を利用できる環境整備
- 4. 人の移動や滞留を円滑にする環境づくり

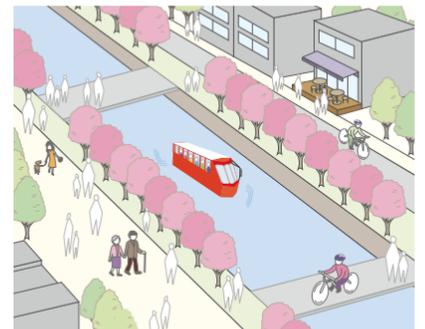


テーマ7 (観光・交流部門)

「自然や文化、地域資源が織りなす観光・交流都市」

取組方針

- 1. 多様なニーズに対応した観光まちづくり
- 2. スポーツ・ツーリズム(※)によるまちづくり
- 3. 交流を育む産業活性化の環境づくり



※スポーツと地域資源が融合した観光振興

テーマ8 (景観部門)

「みんなでつくる美しいまち並みを次世代に継承する都市」

取組方針

- 1. 景観資源(※)を活かしたまち並みづくり
- 2. 公共空間などと調和した景観形成
- 3. 区民や事業者とともに進める景観形成



※自然や建築物など地域の景観を特徴づける役割を担うもの

郵便はがき

135-8790 001

江東区役所 都市整備部 都市計画課 行

東陽四丁目11番28号 (受取人)

料金受取人払郵便
深川局承認
1221

差出有効期間
令和4年1月20日まで
(切手を貼らずにお出しく下さい)

〒135-8790

策定スケジュールと区民説明会

12/21 (火)	・意見募集開始
1/14 (金)	・意見募集締切
3月 (予定)	・区議会へ報告 ・計画策定 ・区民へ公表

これまで、アンケートや意見募集、ワークショップ等の実施を経て、都市計画マスタープラン(中間のまとめ)を作成しました。区民の皆さんには、オープンハウス形式(掲示および少人数への説明)により、直接ご意見をお伺いします。下記の時間で開催しますので、ご都合の良い時間に会場へお越しください。
 時 1/12(水) 15:00~20:00 場 江東区文化センター 6階第1~3会議室(東陽4-11-3) 申 当日直接会場へ